

第4回

《未来につなぐアクションへ～ガイドライン実践のヒント》

グリーンシアター・ワークショップ

「サステナビリティ」、日本語では「持続可能性」。将来にわたって環境がその多様性や生産性を持ち続け、その中で私たちの社会がその機能を継続していくことのできるシステムやプロセスのこと。いま社会が取り組むべき大きな課題です。舞台芸術に関わる者も社会の一員として例外でいることはできません。KAATは、環境に配慮しながらこれまで以上に、豊かな表現を生み出す舞台芸術(グリーンシアター)の姿を考えるために、継続的にワークショップを開催しています。

今回は、日本未来科学館の実践事例をヒントに、文化施設や舞台芸術の現場で＜できること＞と一緒に考えます。同館の策定したガイドラインを読み解きながら、環境にやさしい舞台づくりや劇場運営の第一歩を体験しませんか？未来につながるアクションを、ここから始めてみましょう。

日程：2026年3月5日(木) 13:30 - 16:30

会場：KAAT 神奈川芸術劇場〈中スタジオ〉 ※開場は開演15分前になります

対象：舞台芸術や文化施設に携わる方、環境と文化芸術に関心のある方・学生の皆さん

料金：1,000円

申込：チケットかながわ ※2026年1月19日(月)10:00より受付開始

QRコードより、お申込みをお願いします

定員：30名 ※先着順



ゲストスピーカー：市川 薫・志水 千晴・村石 拓保（日本科学未来館・サステナビリティ推進プロジェクト）

ファシリテーター：大島 広子・鈴木奈津子（Image Nation Green）

堀内真人（KAAT 神奈川芸術劇場支配人）

プログラム内容

第一部：日本科学未来館「環境に配慮した展示設計ガイド」作成のプロセスと現場での運用を担当者が解説

第二部：「環境に配慮した展示設計ガイド」を活用した、文化施設での展示を想定したグループワークを実践

【お問い合わせ】

神奈川芸術文化財団 社会連携ポータル課

電話：045-222-0553（受付時間：平日 10:00～17:00 年末年始を除く）

メール：renkei@kanagawa-af.org

助成：令和7年度文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）

独立行政法人日本芸術文化振興会

